

2018 年度の大会出場について

■ 他団体への上場

JBBF に選手登録した方は、他団体が主催する大会への上場は認められません。ただし、JBBF に限定登録を行い、JBBF 加盟組織のオープン大会に出場を予定している方に限り、他団体が主催するメンズフィジークとフィットネスビキニに関する大会の上場は可能です。

■ NPC 系プロ及び IFBB エリートプロへの上場

2018 年度から、JBBF 登録選手の上場への上場は認められません。これには米国開催のアーノルドクラシックも含まれます。但し「アーノルドクラシックヨーロッパ」は IFBB が上場を許可している大会のため JBBF からの派遣対象となります。JBBF 登録選手が、他団体の大会に出場する場合、JBBF を一旦退会しなければならず、同一年度で二つ以上の団体の所属は認められないのです。JBBF は IFBB 傘下の加盟団体のため、他の競技スポーツ(IOC 加盟団体)と同等のアンチドーピング活動を展開しています。これは WADA(世界アンチドーピング機構)の規約に準じているものです。プロには IFBB エリートプロと NPC 系のプロの二通りがあり、IFBB エリートプロにチャレンジする方は、JBBF の所属選手でなければなりません。JBBF 所属の選手がプロになる場合、IFBB エリートプロ資格取得のためにいくつかの IFBB アマチュア選手権大会に出場して一定の成績を収めなければなりません。

■ 海外開催の大会への上場

海外には個人で申請して上場できる大会もありますが、注意が必要です。一旦プロ契約を結ぶとアマチュア大会には戻れなくなり、安易にプロの大会への上場はアンチドーピングの観点からお勧めできません。禁止物質使用は、競技スポーツでは禁止されている行為です。健康を害し、青少年に対して不正を助長するような行為は決してあってはならないのです。国際大会に公的機関から助成を受けて上場することは、国が活動や運営について許可を与え、選手や役員の不利益にならないように、協会や運営団体を監視しながら支援してくれているのです。助成金がないとしても、国が認めることにより利益になることは多いのです。

JOC 加盟団体として JBBF は、様々な事柄を処理しながら活動しています。

2017 年 12 月 12 日

公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟